

施工事例 01

Before	After
	 <p>【課題】 盗難が心配。充電ケーブルを収納できる場所が欲しい。</p> <p>【解決】 ダイヤル錠付きのEVボックスを設置し盗難防止。 外観になじむシンプルなデザインの収納ボックスです。</p>

施工事例 02

Before	After
	 <p>【課題】 充電ケーブルが出っぱなしで見栄えが悪い。</p> <p>【解決】 壁付けコンセント付近にEVボックスを設置することで、 ケーブルがコンパクトに収まります。 既設コンセントとケーブルをそのまま利用する収納ボックスなので、 電気工事不要で設置できます。</p>

施工事例 03

Before	After
 	 <p>【課題】 使うたびに車のトランクから出し入れするのが不便。</p> <p>【解決】 EVボックスを設置し、脱トランク収納。 カースペースに設置しても邪魔になりにくいサイズ感です。</p>

施工事例 04

Before	After
 <p>【課題】 ケーブルの仕舞い方が乱雑になり周囲から悪目立ちする。</p> <p>【解決】 既設コンセントの設置位置がEVボックスより高い場合、 EVボックス上にコントロールBOXを配置できます。 ケーブルの垂れ下がりを軽減でき見た目がすっきり。</p>	

「自宅でのEV充電、お困りごとはありませんか？」

■ 充電時のお困りごと



使うたびに不便さと面倒さが気になる！

壁付コンセントしか設置していない！

もっと快適で手軽にしたい！



- ・重い充電ケーブルを運搬が面倒
- ・ケーブルの捻じれを解く作業が面倒
- ・充電中にケーブルを盗まれないか不安
- ・ケーブルが地面を這って汚れる

■ 収納時のお困りごと

① EV車のトランクにケーブルを収納している場合



- ・収納場所がトランクなので、荷物をトランクに置くことができない
- ・使用環境によってはケーブルが汚れ、車とトランクが汚れる
- ・汚れたケーブルに極力触りたくない
- ・毎回片付けるのが面倒

② カーポートや屋外のボックスなどで管理している場合



- ・盗電やケーブル盗難が心配
- ・ケーブルの仕舞い方が乱雑になり、家自体の外観を損ねる
(周囲から悪目立ちしてストレスを感じる)

■ 「EVボックス」他社商品との差別化ポイント

200Vコンセントが内蔵されているEV充電関連商品が市場に多いですが…

TOKO「EVボックス」は200Vコンセントを内蔵していない全く新しい商材です



【商品POINT】

01. 既設の「壁付200Vコンセント」「充電ケーブル」使用
→ **低コストで手軽に導入できる(電気工事不要)**
02. 意匠面に取付ネジが露出しない設計&ダイヤル錠。
→ **盗電・盗難の心配を軽減できる**
03. 車のすぐ横など好きな場所に設置可能。
→ **ケーブルの絡まり・持ち運び・片付けの面倒を解消**

【こんな時にオススメ】

- ・リフォームをお考えのときに
- ・既存の設備を有効に活用したいときに
- ・ケーブル収納にお困りのときに